

取組内容

世界的な建設機械メーカー「コマツ」の創業の地である小松市は、「乗りもののまち」をテーマに情報発信と誘客促進に取り組んでいる。「こまつの杜」「サイエンスヒルズこまつ」を拠点施設として、コマツやジェイ・バスの工場見学、観光ボランティアガイドによるツアーなどを開催している。伝統工芸の九谷焼や農業との連携にも取り組んでいる。



<サイエンスヒルズこまつ>



<ポッポ汽車展示館>

評価のポイント

- ・産業資源のみならず、「乗りもののワールド」を地域全体で掲げる上での協力体制づくりが全国的にも秀逸であり、実に熱心で、国際観光力の期待を集めている地域でもある。
- ・産業観光の施設自体が素晴らしい。また、自然体験を織り込んだり、九谷焼や農業との連携にも取り組んでいる点が評価できる。
- ・産業観光の要素が豊かであるため、今後は産業観光のまち小松市としてのイメージを高めていくとともに、産業観光としての商品力に磨きを掛けていくことでさらなる産業観光の拠点として発展が期待される。
- ・平成25年度の全国産業観光フォーラム開催地として、市民の産業観光に対する認識が一段と高まっている点が高く評価できる。今後は、ほぼ完成したハードを活かす具体的なソフト（プログラム）や人材育成を図っていくとともに、子供歌舞伎などを通じたまちづくりとの連携が図られることにより、より魅力的な産業観光拠点に発展していくものと期待される。